

加西市歴史遺産群散策ナビを開始

加西市には、鵜野飛行場跡地や青野原俘虜収容所跡地などに多くの歴史遺産が今もなお残っています。歴史遺産を知り多くの方に訪れていただけるよう、「拡張現実 (AR)」の技術を用いたスマートフォン用アプリケーション「加西市歴史遺産群散策ナビ」を開始しました。スマートフォンにダウンロードして、加西市の歴史遺産散策に出かけましょう。

■対象場所／鵜野飛行場跡地周辺、青野原俘虜収容所跡地、観光名所 (玉丘史跡公園、五百羅漢、法華山一乗寺、古法華自然公園、フラワーセンター)

- 内容／①マップ：歴史遺産の位置情報を表示
- ②AR タグ：歴史遺産の方向と距離を表示
- ③歴史遺産解説：写真や文章、音声により解説
- ④鵜野飛行場跡地の紫電改 AR
- ⑤3D 動画：防空壕や機銃座の内部を動画で体験
- ⑥謎解きツアー：歴史遺産に関するクイズ



イメージ画像

■対応機種／iPhone 端末及び Android 端末
※ OS のバージョンにより対応できない場合があります。

■利用方法／「App Store」や「Google Play」からダウンロードして利用ください。



歴史遺産群散策ナビのトップページ

パンチ穴を開けられる場合はこちらを中心に合わせてください

白鳳時代の金堂の基壇跡発見



▲金堂の遺構が見つかった吸谷廃寺跡

昨年 11 月から実施していた吸谷廃寺跡の発掘調査の結果、白鳳時代 (7 世紀後半) の金堂の基壇跡 (土を盛り固めて一段高くした土台) を発見しました。

基壇跡の発見により、これまでの調査成果と併せて、吸谷廃寺は金堂と講堂、一つの塔を備えた法隆寺式の伽藍配置で、東向きに建立された白鳳時代の古代寺院であることが判明しました。

五百羅漢が兵庫県指定文化財に



▲親や子に似た顔があるとされている五百羅漢石仏

市指定文化財の五百羅漢が 3 月 20 日、「北条の五百羅漢」として県指定文化財 (史跡) に指定されました。

五百羅漢は最新の調査により、17 世紀前半に酒見寺の再興に伴う寺内整備や信仰・供養のために造立されたと判明。当時の播磨の社会的な動向を検討する上で貴重と評価されました。今後は地域と市、県が一体となり、文化財の保全と活用を進めていきます。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

KASAI データバンク 人口／44,611 (− 8) | 男／21,768 (− 14) | 女／22,843 (+ 6) | 世帯数／17,702 (+ 6)
H30.2.28 現在 (前月比) 2月の出生数／26人 死亡数／51人 ■ 4月毎週水曜日は市民課・国保医療課窓口を延長 (17:15 ~ 19:00)

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>
■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790-42-1110 (代)
編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790-42-8701 FAX0790-43-0291